

平原るみ 活動報告

あっという間に年月が過ぎました。はじめの2年目は、まず基礎をしっかりと固め、自分の力として身につけたいと考えてきました。知らなかったことに気づき、学ぶ姿勢は大切ですが、それだけでなく「理解できるようになること」を目標にしています。これからの2年は議論にもしっかりと参加できるよう、活動してまいります。「他人事を自分事に」が合言葉です。

2025年4月～2026年1月主な活動記録

2025年

4月 20歳のつどい
高田城議連
大和小学校入学式
春の交通安全運動立哨
会派視察
上越農地協議会研修会
和田地区河川パトロール
廃校利活用サウンディング説明会



5月 議員研修会
市民の意見を聴く会 清里
男女共同参画 意見交換会
吹上釜蓋遺跡応援団 総会
大和神社春季祭礼
上越市合併20周年事業
議員勉強会
交通安全協会 総会
会派勉強会
大和小学校自転車教室
矢代川期成同盟会
上越妙高駅周辺事業協同組合総会



6月 6月定例会本会議
常任委員会
和田地区春の健康ウォーク
政策形成サイクル研究会
文教経済常任委員会 勉強会
山麓線四車線化期成同盟会総会

7月 文教経済常任委員会 管外視察
ファシリテーション説明会
政策形成サイクル研究会



8月 馬場正尊氏と考える
「高田のまちはどこへ向かう？」トークイベント
政策形成サイクル研究会
上越沖メタンハイドレード調査船視察
月例懇談会、勉強会「上越市の医療を考える」
会派勉強会
全員協議会

9月 9月定例会本会議
常任委員会
交通安全協会理事会
保倉川議連 信濃川大河津分水路 視察
下板倉橋、寺町下箱井線交差点 現地視察

10月 三市議員合同研修会
「いま、地方議会に求められること」柿崎明二氏
妙高市観光地域づくりシンポジウム
佐渡市視察
(佐渡金銀山、移住定住促進センター、学校蔵)
大和神社秋季祭礼
渋川市 視察
大和小文化祭 釜蓋遺跡応援団勾玉づくり補助
月例懇談会、議員勉強会
「上越管内の雇用状況と傾向、
人材不足の課題について」

11月 農業研修 あぐらって長岡
次世代農業推進拠点施設、スマート農業
釜蓋遺跡応援団勾玉づくり補助 高田西小学校
三郷小学校閉校式典
農政建設常任委員会
「第3期上越市空家等対策計画(案)について」
三郷地区 買物支援事業視察
観光振興対策特別委員会
(福井市 一乗谷朝倉氏遺跡、県立博物館
金沢市経済局観光政策課金沢市の観光行政)
会派勉強会
釜蓋遺跡応援団勾玉づくり補助 新井小学校
中郷地域協議会 いー移住プロジェクト 傍聴
観光振興対策特別委員会 委員長互選会

12月 12月定例会本会議
常任委員会
上越郷土研究会講演会 五智歴史の里
板倉地区まち交流会 発表会
上越市木島地区ほ場整備竣工式
上越交通安全協会 女性部 交通安全運動
農政建設常任委員会
「上越市食料・農業・農村基本計画の
見直しについて」

2026年

1月 大和神社歳旦祭
上越市 新春祝賀会
観光振興対策特別委員会
会派勉強会、月齢議員懇談会・勉強会
「上越市の教育の現状について」
文教経済常任委員会 佐渡市議会交流会
臨時議会



令和7年度上越市一般会計補正予算(第6号)

【要旨(すべて可決)】 ※ガス水道局に係る案件を除いています

- 国の令和7年度補正予算で措置された「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、物価高の影響を受ける生活者および事業者への迅速な支援に係る経費を増額
- 同補正予算において措置された防災・減災・国土強靱化関連の財源を活用し、令和8年度に予定していた事業の一部を前倒して実施
- 普通交付税の再算定により追加交付があったことから、歳入を増額年初からの降雪により不足が見込まれる、市道除排雪および要援護世帯の除雪支援に係る経費を増額
- ふるさと納税等による寄附金が見込みを上回ることから、返礼品等に係る経費を増額
- 物価高対策のうち生活者支援では、所得の少ない世帯や子育て世帯に重点を置き、家計負担の軽減と消費の下支えを実施
- 事業者支援では、エネルギー価格高騰等の影響を受ける事業者への支援に加え、収益力向上や設備導入など、持続可能な経営基盤の維持・強化を支援

臨時議会で総括質疑をおこないました 「わかりやすくスピードのある事業なのか!？」 るみのみる目

【平原 質問】

Q.1 エネルギー、食料品等の価格高騰に伴う生活者・事業者等への支援の取組について、当市の支援事業を構築するに至った考え方を総括的に聞きたい。

Q.2 次の事業を選択した理由は何か。また、事業の緊急性や公益性を聞きたい。

ア 住宅リフォーム促進事業補助金

イ 酒米価格高騰対策支援補助金、加工用米価格高騰対策支援補助金

ウ 生活応援クーポン券発行事業



【上越市長 答弁】

1. 物価高騰対策に係る基本的な考え方生活者支援については、所得の少ない世帯や子育て世帯など、影響を特に強く受けている層に重点を置きつつ、家計負担の軽減と市内消費の下支えを図る。あわせて、既存制度を活用し速やかに実施する支援と、生活応援クーポン券のような新たな仕組みを組み合わせ、即効性と波及効果を重視した対応を行う。

事業者支援については、エネルギー価格や原材料費の高騰に加え、金利上昇や賃上げ、人手不足などが重なる中、価格転嫁が難しい分野を中心に、事業継続と経営基盤の維持・強化を支援する。

2. 各事業を選択した理由・緊急性・公益性

(ア)住宅リフォーム促進事業補助金住宅環境の改善を通じた需要喚起と消費の下支えに加え、関連産業への波及効果が大きいことから実施する。市民や事業者からの高いニーズや早期実施の要望を踏まえ、募集時期を前倒しすることで、より実効性の高い支援とするものであり、緊急性・公益性が高い。

(イ)酒米価格高騰対策支援補助金・加工用米価格高騰対策支援補助金食用米価格の高騰に伴い、酒米・加工用米の価格が急上昇し、日本酒や味噌、醤油等の製造事業者の経営に大きな影響が生じている。地域の基幹産業である農業・食品関連産業の持続性を確保するため、緊急的な支援として実施する。

(ウ)生活応援クーポン券発行事業広く市民の家計負担を軽減するとともに、市内消費を喚起し、地域経済を下支えすることを目的として実施する。即効性が高く、生活支援と経済対策の両立が図れる点で公益性が高い。

みんなで創る みんなで変える 私たちの地域

連絡先：090-5307-0683

メール：hirarumi2023joetsu@gmail.com

発行者：平原るみ

